

CCH Tagetik ケーススタディ

# 事例:株式会社ジェイテクト



### お客様名

株式会社ジェイテクト: JTEKT CORPORATION

### 業種

- 自動車部品業界
- 自動車部品などの製造・販売

# CCH® Tagetik の利用分野

- CCH Tagetik Budgeting, Planning, and Forecasting
  - 予算編成 (単体・連結)
  - 予実管理 (単体・連結)
  - 投資予算管理

「CCH Tagetikの導入により年間約9,000時間の工数削減を実現し、煩雑だったExcel作業が驚くほど効率化しました。属人的だった数値チェックもシステム化され、データ品質が向上しました。」

株式会社ジェイテクト 経理部 部長 岩井 孝哲 様

「これまで投資予算管理はExcelで実施していましたが、経営企画部への投資管理業務移管時にCCH Tagetikによるシステム化を並行して進め、効率的な移管を実現しました。設備投資、DX投資、カーボンニュートラル投資(以下、CN投資)など複数の投資区分についてCCH Tagetikで一元管理できるようになり、経営陣からの突発的な質問にも即座に回答できる体制が整いました。」

株式会社ジェイテクト 経営企画部 部長 鈴木 理絵 様

### CPM領域の課題

経営環境の変化が激しい自動車業界において、迅速な意思決定を支えるデータ基盤の構築が 急務となっていたジェイテクトは、経営管理業務において大きく三つの課題に直面していました。

#### • グループ全体の予算策定作業の負荷

本社の各部署や130以上のグループ会社からExcelファイルをメールで収集し、データの集計や転記だけで月数十時間の残業が発生。為替レート変更時は再計算に数日を要し、予算策定に2ヶ月ほどかかり、本来業務を圧迫していました。Excelファイルの肥大化も管理を複雑化させていました。

#### • 多軸分析の限界

経営層や株式市場から事業部門別、地域別、製品別、顧客別での業績分析が求められる中、拠点によって異なるシステムが使用されシステム統一ができていませんでした。そのため柔軟な分析軸設定が困難で、経営層が求める分析レポートや経営会議資料作成に数日を要していました。

#### • 投資予算管理システムが未整備

ポートフォリオマネジメントが要求される中、投資予算の可視化の遅れが資本効率の悪化に繋がるリスクが顕在化していました。また、DXやCN(カーボンニュートラル、以下CN)など新たな投資領域が拡大し、それらについての情報開示の重要性が高まっているにもかかわらず、全体像を把握するのが困難な状況でした。

### 株式会社ジェイテクト

### CCH Tagetik ケーススタディ

### 会社概要

- グローバルで自動車部品などの製造・ 販売を事業内容とするトヨタグループ の企業
- 2006年発足(光洋精工と豊田工機の 合併)
- 連結従業員数:約45,000人(2025年3 月時点)
- グローバル30カ国に約130のグループ 会社を展開

### 要件

- データの統合と一元管理
- タイムリーな予実分析、多軸での分析 機能
- 統合的な予算管理機能
- 柔軟なレポート作成機能

「多軸分析で経営判断の スピードが飛躍的に向上 し、CCH Tagetikは統合データ基盤として広く認知されるようになりました。今では社内から『CCH Tagetikでデータを集めればいいのでは?』という声が上がるほどです。」

株式会社ジェイテクト 経理部 部長 岩井 孝哲 様

### 新しいソフトウェア導入の目的

これらの課題を解決するため、ジェイテクトはCPMソフトウェアに以下の要件を求めました。

予算策定業務の標準化とExcel作業の削減:

Excelベースの煩雑な予算策定作業のシステム化、グループ全体での予算管理プロセスの標準化。 特にプロジェクトや明細ごとの詳細管理による予算精度の向上。

• 投資予算管理の一元化

設備投資、DX投資、CN投資などの投資管理機能を経営企画部に集約し、予算策定から実績管理までの一元管理による投資管理の高度化。

• 多軸分析による経営管理の高度化

事業別、地域別、製品別、顧客別といった多様な切り口での予実管理実現。損益管理(PL)中心から バランスシート・キャッシュフロー管理を含む資本効率性も加味した経営管理への転換。

グループ経営管理の統合

130社超の企業グループ全体での統合的な経営管理体制の構築と、6営業日程度での月次決算数値収集による迅速な業績把握。

### ソリューション

ジェイテクトは以下の理由でCCH Tagetikを選択しました。

(√) グループ統合管理:

国内外の子会社データを統合し、連結ベースでの予算管理と実績管理を一元化。地域別の異なる会計システムからのデータ集約にも対応。

✓ 多軸分析機能:

事業、地域、製品、顧客など多様な分析軸を柔軟に設定でき、経営層が求める詳細な分析レポートを自動生成。複雑なシナリオ構成により多角的な分析が可能。

√ 投資予算管理機能:

設備投資や研究開発投資などの投資案件を、予算策定から効果測定まで一元的に管理でき、投 資対効果分析が可能。

(√) 明細レベルの詳細管理:

勘定科目別の粒度の粗い集計にとどまらず、プロジェクトや明細ごとの詳細データの格納とドリルダウン・ドリルスルー分析が可能。

✓ 段階的拡張性:

2019年の連結業績管理から開始し、単体経費予算管理、投資予算管理へと段階的に機能拡張。各プロセスは独立して動作し、相互に干渉せず統一インターフェースで運用可能。

### 効果と結果

√)年間工数10%削減:

グループ130社からのデータ収集・統合作業において、メールでの問い合わせや転記ミスのチェック工数を約9,000時間削減。予算策定期間を半月短縮し、各事業が本業に充てる時間を創出できました。

(√) 月次決算の4日間短縮:

従来10営業日を要していた月次決算数値を6営業日で収集可能に。データ収集の遅延がなくなり、経営層への速報提供が可能になりました。

(√) 多軸分析による経営管理レポート作成の迅速化:

事業別、地域別、製品別、主要顧客別といった切り口での業績分析が可能となり、経営層向けレポート作成にかかる工数が大幅に短縮されました。

(グ) 新たな経営指標の開発:

PL偏重から資本効率性も加味した経営管理への転換を実現し、ジェイテクト独自のROIC指標であるJ-ROIC (JTEKT Return On Invested Capital) を開発するとともに事業別・地域別・会社別の資本効率の可視化に貢献しました。

( ) 投資予算管理の精度向上:

投資予算管理に必要な情報の収集がスムーズになり、今後は他システムからの実績連携により 投資執行状況把握の正確性向上が見込まれています。

( データ利活用に対する現場の意識変革:

CCH Tagetikがインフラとして浸透したことにより、各事業や海外統括会社から新たな情報を収集する抵抗感が薄れ、コストの詳細分析や研究開発管理への展開に向けた検討がスタートしています。

### CCH Tagetik ケーススタディ

## ジェイテクトとCCH Tagetikの今後

ジェイテクトでは、今後ESG関連の非財務情報(特に人的資本情報)の統合管理、ダッシュボード機能やAI分析機能の活用により、経営の更なる高度化を目指しています。

### CCH Tagetikの導入

CCH Tagetikのソリューションパートナーである株式会社電通総研がシステムの導入を担当しました。ジェイテクトは以前より電通総研の連結決算システムを利用しており、管理会計領域の相談からCCH Tagetik導入の推薦を受けました。電通総研は豊富な知識とノウハウを活かし、緻密なプロジェクト管理で導入を進行。特に投資予算管理機能では、既存プロセスを分析しCCH Tagetikの標準機能を最大限活用することで、追加開発を最小限に抑えたソリューションを提供しました。

### お客様について

株式会社ジェイテクトは、トヨタグループの自動車部品メーカーとして、2006年に旧光洋精工と 旧豊田工機の合併により発足。創業以来、自動車部品などの製造・販売、技術革新を通じて持 続的な成長を続け、現在では世界各地に生産拠点を展開するグローバル企業として、自動車産 業の発展に貢献しています。



- 左:株式会社ジェイテクト 経理部 部長 岩井 孝哲 様
- 右:株式会社ジェイテクト 経営企画部 部長 鈴木 理絵 様

### パートナー様について



株式会社電通総研は、CCHTagetikのソリューションパートナーとして、製造業を中心とした豊富な導入実績と深い製品知識を有しています。お客様の業務理解を第一に、CCHTagetikの標準機能を最大限活用したソリューションを提供し、経営管理の統合化から運用・保守まで、包括的な支援を提供しています。

### ウォルターズ・クルワーについて

<u>ウォルターズ・クルワー</u>(EURONEXT: WKL)は、医療、税務・会計、ガバナンス、リスク管理とコンプライアンス、法務・規制、経営管理・ESGの各分野における専門情報、ソフトウェアソリューションとサービスのグローバルリーダーです。深い専門知識とテクノロジー・サービスを組み合わせた専門的ソリューションを提供することで、お客様が日々重要な意思決定を行えるように支援しています。

ウォルターズ・クルワーは、2024年に59億ユーロの年間売上高を計上しました。同グループは180カ国以上の顧客にサービスを提供し、40カ国以上で事業を展開、全世界で約2万 1,600人を雇用しています。本社はオランダのアルフェン・アン・デン・レインにあります。

CCH Tagetik詳細: https://www.wolterskluwer.com/ja-jp/solutions/cch-tagetik

LinkedIn: <a href="https://www.linkedin.com/company/tagetik-japan">https://www.linkedin.com/company/tagetik-japan</a>

